

ヴァーサイン
Versine 240
マニュアルパン・チルトヘッド



Part No. V4178-0001

Copyright © 2025

All rights reserved.

オリジナルの説明書：英語

全世界で著作権法により保護されています。本書のいかなる部分も、Videndum Plc.の書面による事前の合意や許可なく、検索システムへの保存、送信、複写、または複製（コピー、写真、磁氣的またはその他の記録方法を含むが、これらに限定されない）を行うことは禁じられています。

免責事項

本書に記載された情報は、印刷時において正しいとみなされた内容です。Videndum Ltdは、いかなる人物に対しても、その改訂や変更を通知する義務を負うことなく、情報または仕様を変更する権利を留保します。変更内容は、本書の新しいバージョンに反映されます。

当社では、説明書を定期的に更新し、製品の仕様や機能に対する変更を反映させるよう努めています。

お使いの製品の主要機能に関する情報が本書に記載されていない場合は、当社までお知らせください。また、当社のウェブサイトから本書の最新改訂版を入手できる場合もあります。

Videndum Ltdは、通知なく製品の設計や機能を変更する権利を留保します。

商標

当社製品のすべての商標および登録商標は、The Videndum Plc.の所有物です。

その他すべての商標および登録商標は、それぞれの企業の所有物です。

発行元

Videndum Ltd

Supports Technical Publications Department

メール: technical.publications@videndum.com

安全と警告	2
本書について.....	3
梱包内容.....	4
部品と接続	5
設置	6
ヘッドの取り付け	6
カメラの取り付け.....	7
搭載機材の重量と重心高さの調整.....	8
搭載機材のバランス調整	9
^{ヴァーサイン} Versine マウントアームの取り付け	11
^{ヴァーサイン} Versine マルチスタンダードベースの取り付け.....	12
パン／チルトロックの操作	14

操作	14
パン／チルトのフルードラッグ.....	14
保守	15
定期メンテナンス.....	15
クリーニング	15
電池の交換	15
パン／チルトのロックレバーの調整	16
仕様	16
通知事項.....	17
適合宣言.....	17
環境への配慮	17
廃棄電池の処分.....	17

安全と警告

製品の安全な設置および操作に関する重要な情報です。製品を操作する前に、この情報をよくお読みください。お客様の安全のために必要なことを記載してあります。安全な使用方法をご理解いただけない場合は、製品を操作しないでください。この説明書を保管し、必要に応じて参照してください。

本書で使用されている警告マーク

本書には、安全に関する注意事項が記載されています。人身事故や製品の損傷のリスクを避けるため、これらの安全指示に必ず従ってください。



警告！ けがの危険や他人に危害を加える危険がある場合は、この警告の三角マーク付きでコメントが表示されています。本製品、関連機器、工程、周囲にあるものなどを損傷する危険がある場合は、「注意」の文字が付いたコメントがあります。



警告！ 予期せぬ動作が発生する可能性があり、手や指が挟まれる危険があります。



注意 詳細については、取扱説明書を参照してください。

安全衛生



警告！ けがの危険や他人に危害を加える危険があります。すべての作業者は、正しいマニュアル操作技術について十分な訓練を受け、安全衛生規則を遵守しなければなりません。現地組織には、安全な作業方法を常に徹底させる責任があります。



製品および本書に記載されているすべての警告と指示に従ってください。本書には、安全に関する警告が記載されています。人身事故や製品の損傷のリスクを避けるため、これらの安全指示に必ず従ってください。



警告！ 本製品の重量とその搭載機材を支持できるように設計されていないブラケット、サポーター、その他の機器には、本製品を取り付けしないでください。すべてのサポーターは、地方自治体の規制に準拠していなければなりません。



警告！ 承認されていない部品やアクセサリーの取り付け、または承認されていない改造や修理を行うと危険であり、製品の安全性に影響を及ぼす可能性があります。また、製品保証の条件が無効になる場合もあります。



警告！ けがの危険や他人に危害を加える危険があります。すべての作業者は、十分な訓練を受け、安全衛生に関する現地の法律およびガイドラインを遵守しなければなりません。現地法人には、安全な作業方法を常に徹底させる責任があります。

取り付け、設置、操作



警告！ 指を挟む危険があります。プラットフォームとフルイドヘッド本体の間に指を入れしないでください。



警告！ 三脚の脚を折りたたんだり伸ばしたりする際に、指を挟まないようにしてください。



警告！ ヘッドとその全搭載機材の合計重量を支持できないサポーターには、ヘッドを取り付けしないでください。




警告！ 転倒の危険があります。絶対に目を離さないでください。子供の手の届かない場所に置いてください。





警告！ 本製品は、常に固定する必要があります。





警告！ Vinten認定のカメラスライドプレートとカメラネジのみを使用してください。


 **警告！** 製品を高所で扱う場合は、必ずカメラとヘッドが適切なセーフティラインで安全な場所にしっかり固定されていることを確認してください。


 三脚を持ち上げて運んだり位置を変える場合には、ヘッドが三脚にしっかり固定されていることを確認してください。


 **注意！** カメラを取り付けたまま使用しない場合や、サポート上でフルードヘッドを水平にする場合には、必ず垂直ブレーキと水平ブレーキをロックしてください。


 **注意！** フルードヘッドへの取り付けや取り外し、サポートの高さや位置の調整を行う際は、カメラをしっかりと保持してください。


 **注意！** カウンターバランスやカメラの位置を調整する際は、必ずバンパーを握ってください。バンパーを使って三脚やフルードヘッドを持ち上げたり移動させたりしないでください。

 **注意！** バンパーにはカメラアクセサリのみを取り付けてください。バンパーに重いものを取り付けしないでください。

 **注意！** 運搬する際は、必ずカメラを取り外してください。

 **警告！** カメラや搭載機材を取り付けたり調整したりする前に、チルトロックスタッドを固定する必要があります。

 **警告！** 承認されていない部品やアクセサリの取り付け、または承認されていない改造や修理を行うと危険であり、製品の安全性に影響を及ぼす可能性があります。また、製品保証の条件が無効になる場合もあります。

 **注意！** 電池を交換する際は、本製品での使用が推奨されているものと同じ、または同等の電池のみを使用してください。



注意！ ヘッドに損傷や腐食がないか確認してください。表面的な損傷以上がある場合は使用しないでください。ヘッドは正規のサービスセンターに修理を依頼してください。



修理受付窓口・認定店のご案内

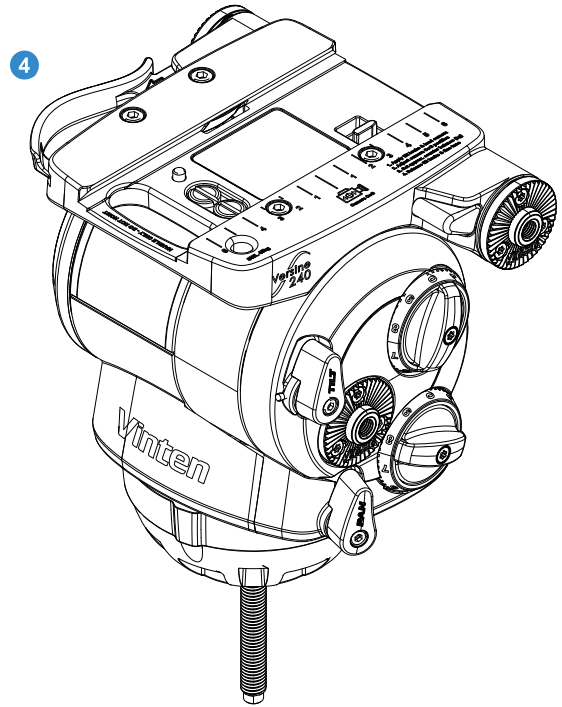
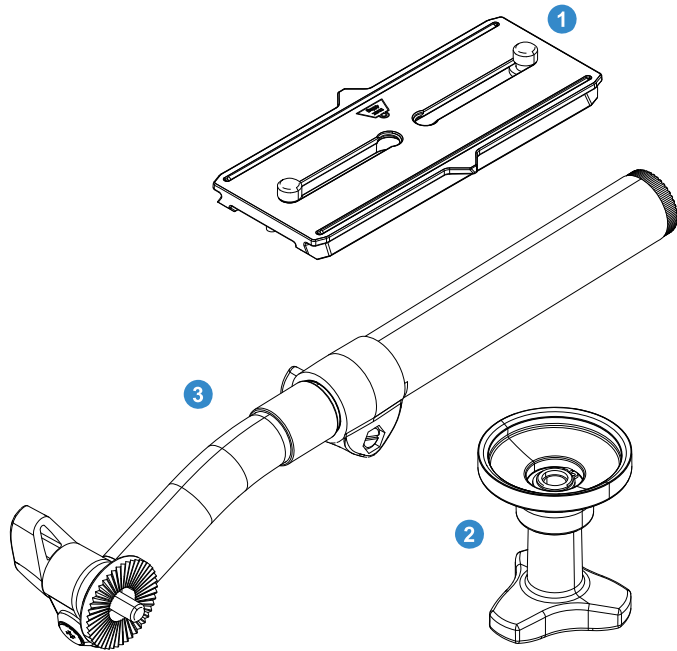
本取扱説明書について

この説明書では、^{ヴァーサイン}Versine 240フルードヘッド設置、設定、操作について解説します。

^{ヴァーサイン}Versine™ 240は機動性を重視して設計されたプロ仕様のフルードヘッドです。ライブプロダクションやフィールドプロダクションにおけるカメラポジションの移動に対応でき、スムーズな操作性と信頼性の高いバランスを実現します。

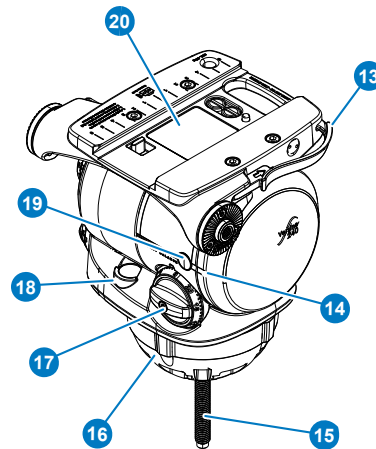
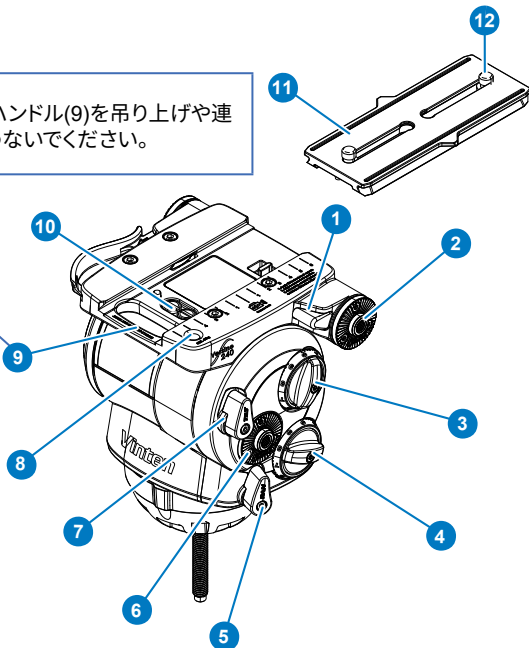
梱包内容

- 1 カメラプレート
- 2 タイダウン
- 3 パンパー
- 4 フルードヘッド





警告！ ハンドル(9)を吊り上げや連結に使わないでください。



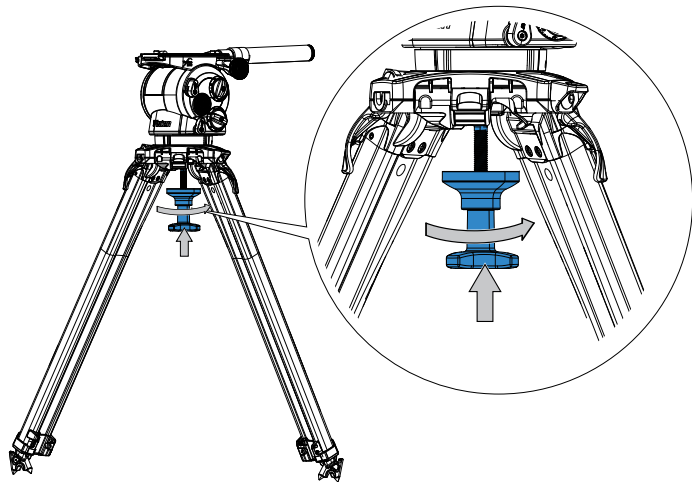
- 1 スライドプレートリリース
- 2 バンパー菊座(左)
- 3 チルトドラッグコントロール
- 4 パンドラッグコントロール
- 5 パンロックレバー
- 6 ボディ菊座(左)
- 7 チルトプレーキレバー
- 8 ホイスト/テザーポイント
- 9 キャリーハンドル
- 10 追加カメラネジ

- 11 カメラプレート
- 12 カメラネジ
- 13 スライドプレートクランプ
- 14 センターアラインメントマーク
- 15 クランプスタッド
- 16 100mmボールマウント
- 17 カウンターバランスコントロール
- 18 水準器
- 19 照明ボタン(コントロールと水準器)
- 20 シリアル番号

ヘッドの取り付け

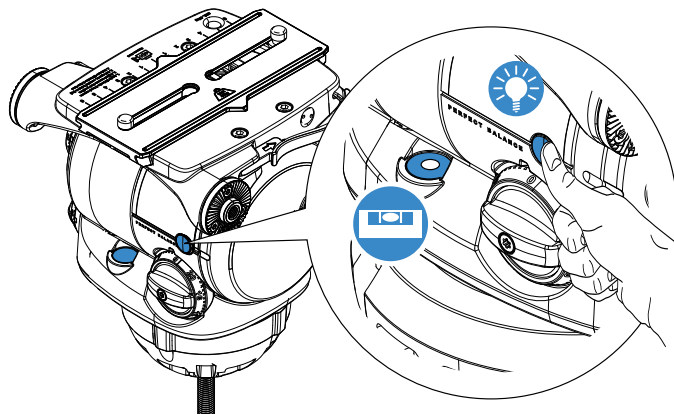
ヘッドを取り付けるには、ヘッドを三脚の上に置き、タイダウンを下から取り付けます。

水準器を使ってヘッドを水平にし、タイダウンを締めます。



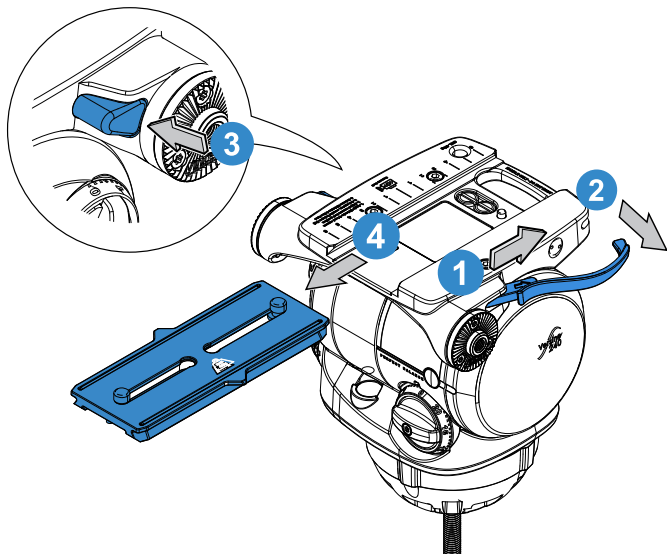
スイッチを押すと水準器が点灯します。照明は約15秒後に消灯します。

水準器と調整ダイヤルを照らすには、調整ダイヤルが明るくなるまでボタンを押し続けます。



カメラの取り付け

カメラプレートをヘッドから取り外すには、スライドプレートクランプを解除し、クランプを前方に押し(1)、ヘッドから引き離します(2)。スライドロックリリースを押し(3)、プレートを後ろに引きます(4)。

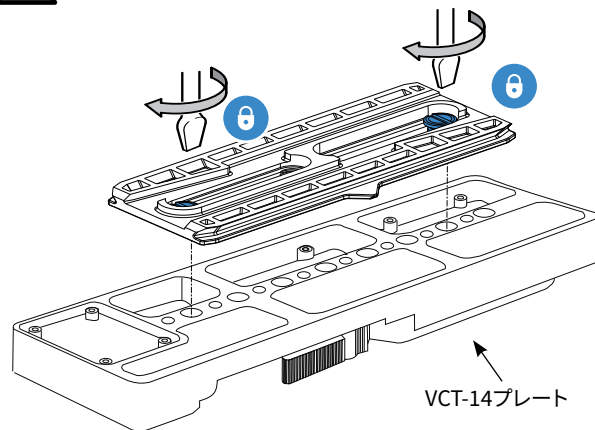


警告！ Vinten認定のカメラプレートとカメラネジのみを使用してください。

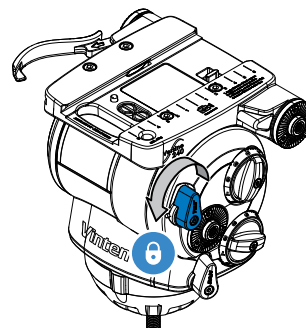
両方のカメラネジを使用して、カメラプレートをカメラもしくはカメラ取り付けプレートの重心付近に取り付けます。



注意！ ネジは可能な限り離れた位置に取り付けてください。

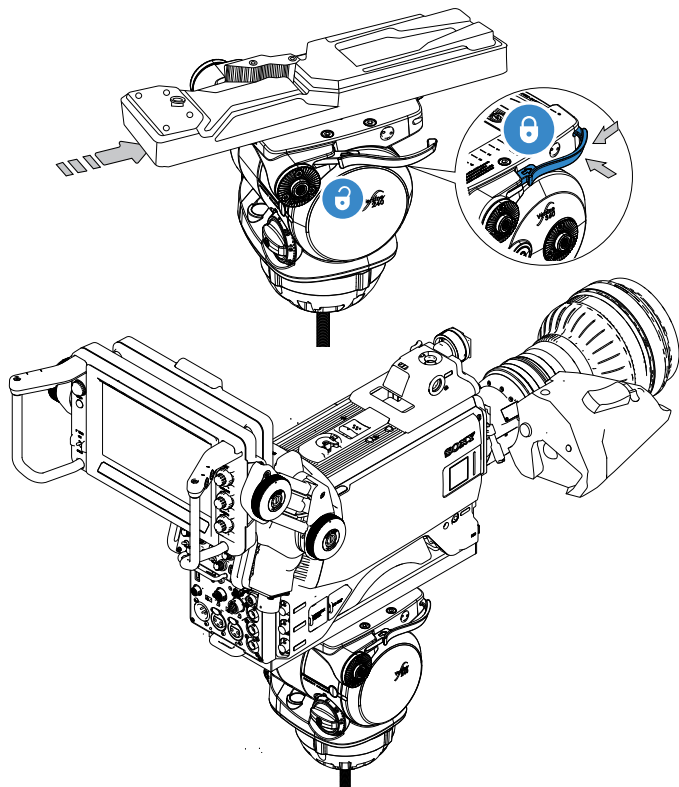


センターマーカールを見ながらプラットフォームの角度を設定し、チルトロックレバーで固定します。



設置

スライドプレートクランプレバーを解除します。カメラプレートとカメラ(またはカメラプレートとVCT-14などのカメラマウント)をプラットフォームの背面から押し込み、スライドロックリリースが所定の位置にカチッと固定されていることを確認します。カメラプレートクランプをロックの位置まで動かします。



搭載機材の重量と重心高さの調整



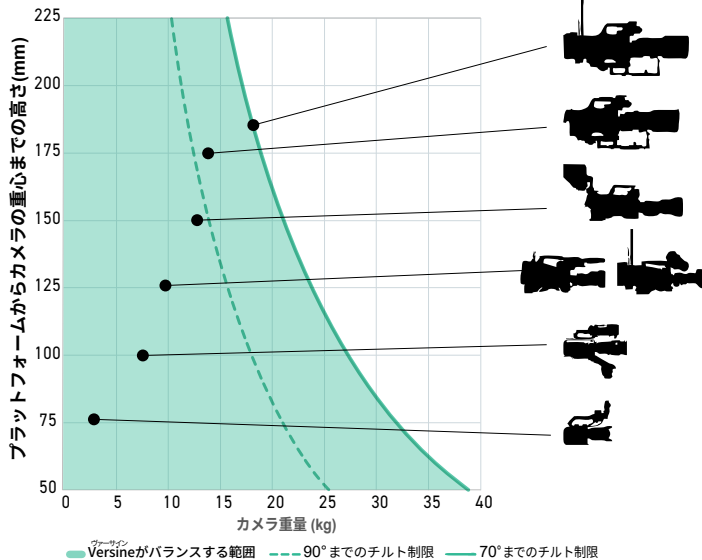
警告! 搭載機材の総重量と重心高さが、ヘッドの設計範囲内であることを確認してください。



警告! 安全で確実な操作のためには、ヘッドと全ての搭載機材のバランスが正しく取られている必要があります。

下のチャートは、バランスを維持できる荷重と重心高の範囲を示しています。バランス曲線の下側(左側)の領域は、チルト範囲全体にわたってバランスを維持できる荷重と重心高の組み合わせに対応します。バランス曲線の上側(右側)の領域は、ヘッドのキャパシティを超える荷重と重心高の組み合わせです。

バランスチャート - Versine 240



搭載機材のバランス調整

搭載機材のバランスを調整する目的は、ヘッドを傾けた際に搭載機材にかかる重力の影響を軽減することです。動きはスムーズでありながら、搭載機材はチルト範囲全域でセットされた位置にとどまる必要があります。



警告！ 機材の搭載時には、バランスを崩した搭載機材が急に落下する危険性があることに注意してください。バランスが正しく調整されるまではバンパーを常に保持し、落下に備えてください。



警告！ 搭載機材のバランスを設定する際には、他の人の補助が必要になる場合があります。



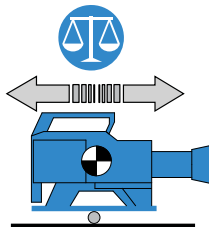
注意！ ヘッドのバランス調整を行う前に、カメラ、ハンドル、その他のアクセサリーを操作位置に取り付けてください。後から取り付けや調整を行うと、ヘッドのバランスが崩れる可能性があります。

1. まず、重心の水平位置をおおまかに推定します。



Tip

カメラセットアップのおおよその重心を見つけるには、丸い棒の上に置き、前後に動かして釣り合う場所を見つけます。



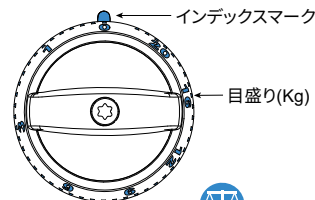
2. 一般的なセットアップにおけるおおよそのカウンターバランスについては、以下の表を参照してください。

ただし、不明な場合はカウンターバランスを最大に設定してください。

バンパーにレンズコントロールを備えるライブシステムカメラの一般的な設定						
おおよそのダイヤル設定	23	19	16	10	5	2
おおよその搭載機材の重量	18 kg	15 kg	13 kg	10 kg	6 kg	3 kg
おおよその重心高さ	185 mm	175 mm	150 mm	125 mm	110 mm	100 mm



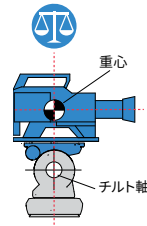
インデックスマーク上のメモリ=重心高さ125mm時の搭載機材の重量目安(kg)



3. 機材をヘッドの重心の上に取り付け、全てのアクセサリーが取り付けられていることを確認します。

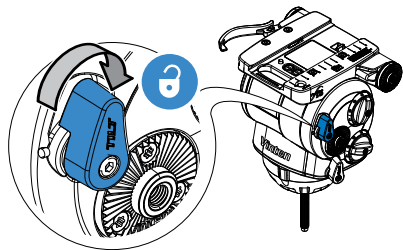


重心が高い場合は、測定した重量よりも大きな数値を使用し、重心が低い場合は、低い数値を使用する必要があります。



設置

4. パンバーを持ち、チルトロックを解除します。ヘッドの仕様がカメラに適切である場合、最大カウンターバランスでは、前後両方のチルト時に抵抗があるはずですが(チルトしようすると、カメラは水平に戻ろうとします)。



5. カウンターバランスを減らしながら、搭載機材がどの位置でも保持され、抵抗がなくなるまで前後に傾け続けます(カウンターバランスを減らしすぎると、カメラが落ち始めます。その場合はカウンターバランスノブを反対方向に回します)。



注意！ カウンターバランスノブは、搭載機材が水平になっている状態でのみ調整してください。他の角度で無理に操作するとヘッドが損傷します。



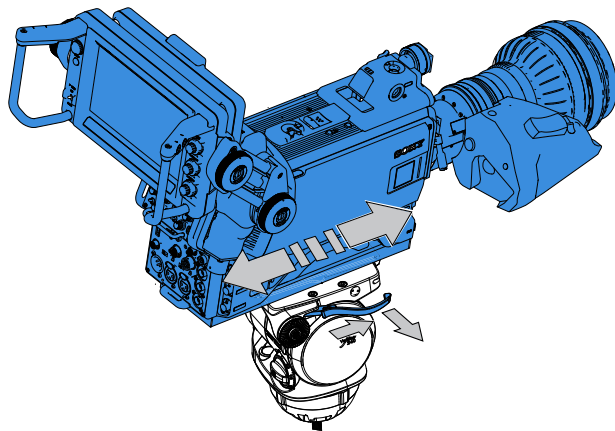
Tip

搭載機材が軽い場合は、カウンターバランスノブを反時計回りに回します。搭載機材が重い場合はカウンターバランスを時計回りに回します。バランス調整後、ヘッドを両軸で動かし、スムーズに動作することを確認してください。

6. ステップ7で、カメラの重心とヘッドのチルトアクセスの位置を完了するために、カメラスライドプレートの微調整が必要になる場合があります。調整が完了すると、前後に傾けてからヘッドを放した際の動作が同じになります。



注意！ 調整後はスライドプレートを再度固定することを忘れないでください。



7. パンバーをどの角度で放しても、搭載機材が静止したまま(下がったりはね返ったりしない)になれば、完璧なバランスが保たれます。
8. パンとチルト両方のドラッグを設定し、操作に必要なドラッグ感覚に調整します。

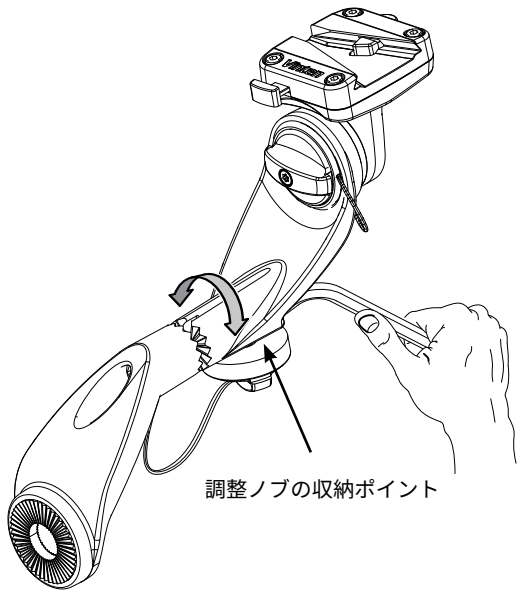
オプションのVersineマウントアームの取り付け

ヴァーサイン

マウントアームはどの菊座にも装着可能です。本体側の菊座に取り付けると、ビューファインダーやiPadなどのアタッチメントがカメラを傾けても水平を保ちます。上部のパンパー菊座に取り付けると、アタッチメントもカメラと一緒に傾きます。

調整ノブは、パンバーを使ってアームを固定する際に紛失しないように取り付けられています。

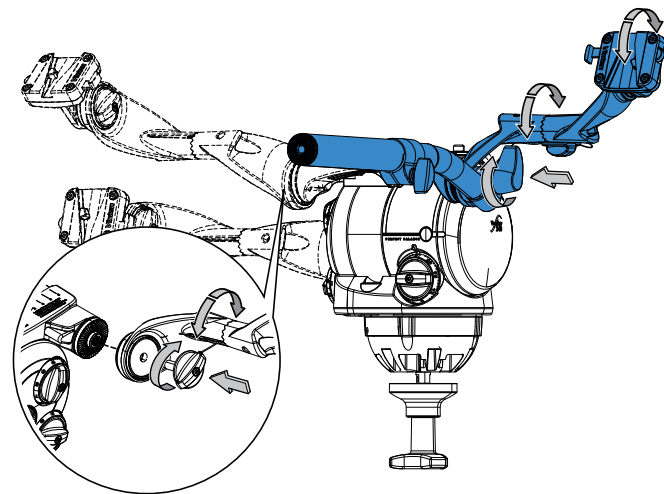
アームは調整しやすいように中央でジョイントされています。六角レンチを使ってアッパーアームを緩め、六角ボルトを歯が噛み合わなくなるまで緩めたら、アームを調整して六角ボルトを締め付けます。



調整ノブの収納ポイント

マウントアームの3つの取り付け可能なポイントを以下に示します。

アームは、ロックノブの代わりにパンバーを使って固定することもできます。ロックノブは未使用時の紛失を防ぐため、取り付けアームに繋がっています。



注意！ 取り付けられているアクセサリやケーブルがチャルト動作の邪魔になっていないか、使用前に必ずテストしてください。

設置

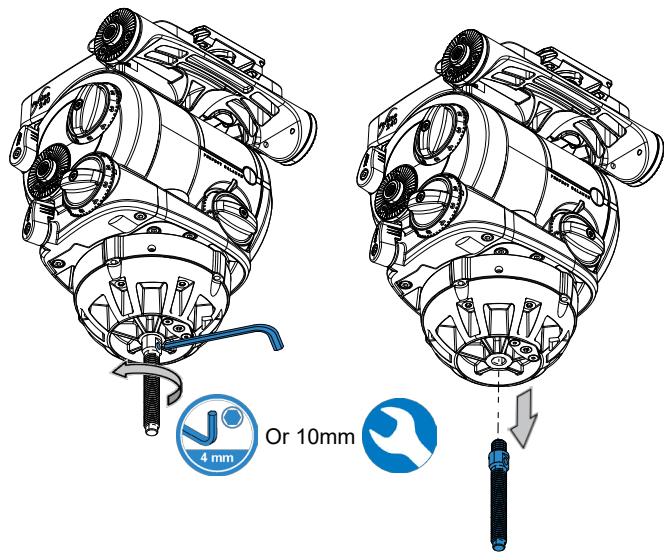
ヴァーサイン

Versineマルチスタンダードベースの取り付け(オプション)

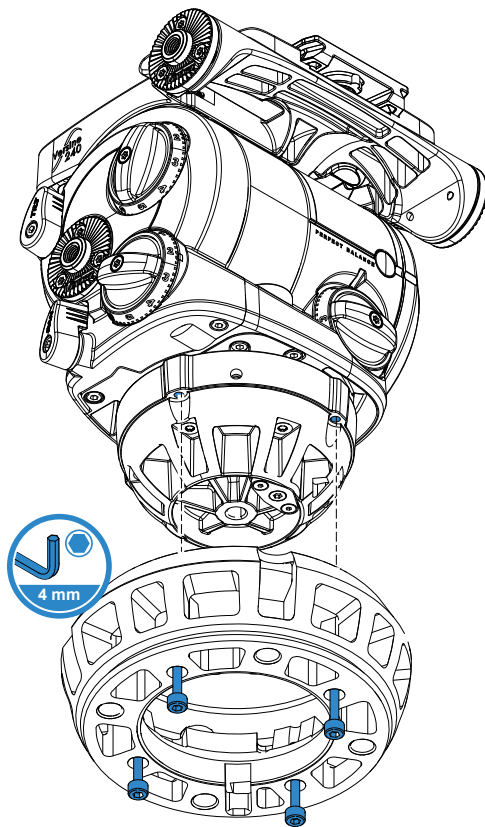
取り付けるオプションが150mmボール、Quickfixまたは標準の4ボルト固定の場合。

Quickfixもしくは4ボルト固定を使用する場合は、クランプスタッドを取り外します。

スタッドの穴に4mmの六角レンチを差し込むか、平面の部分に10mmのスパナを使用します。



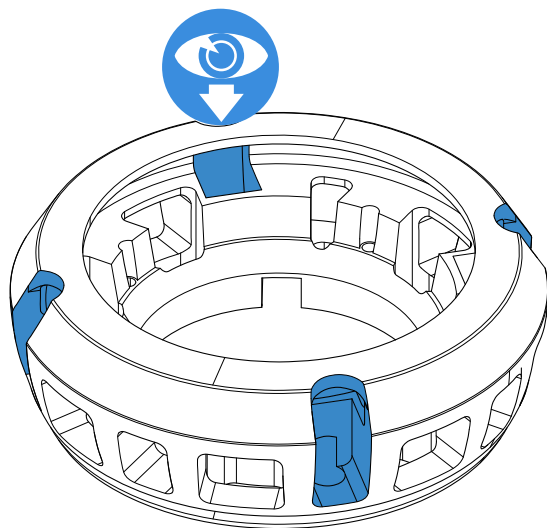
4mmの六角レンチを使って、4本の固定用六角ボルトでマルチスタンダードベースを取り付けます。



フラットベースのヘッドは、4本の固定用ボルトとワッシャーを使用するか、Quickfixアダプターを使って三脚やペDESTALに設置することができます。

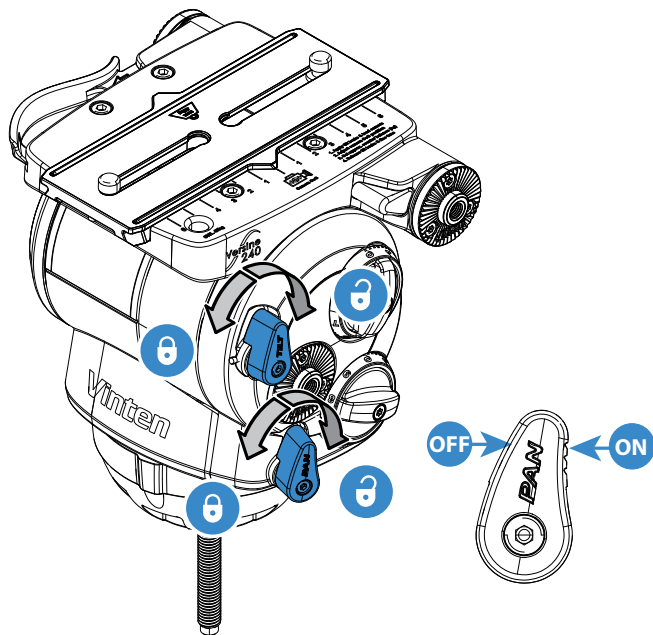
フラットベースを使う前にクランプスタッドを取り外してください。

フラットベースには、ボルトの位置合わせを容易にするための「取り付けボルト観察穴」があります(下図参照)。



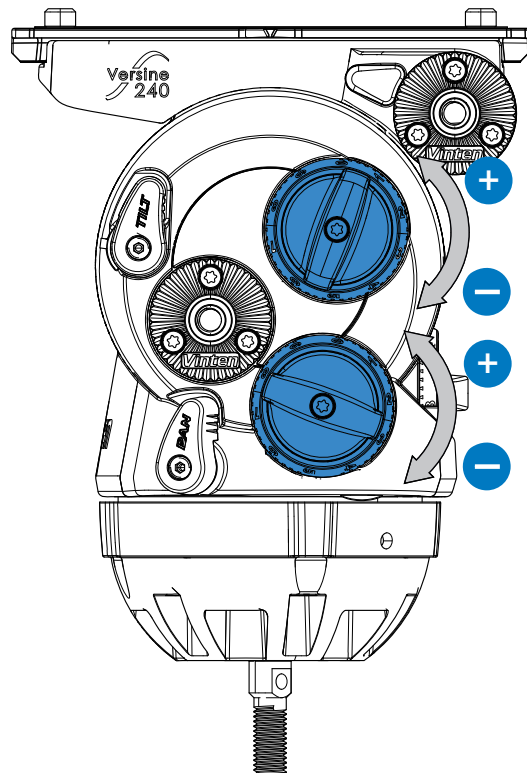
パン／チルトロックの操作

パン／チルトのフリクションロックは、ヘッドの左側にあるレバーで操作します。



パン／チルトフルードラッグ

バンドラッグ調整ノブはヘッドの左下にあり、チルトドラッグ調整ノブはヘッドの左上にあります。どちらの調整ノブも0～9の範囲で連続的に調整できます。ドラッグを増やすにはノブを反時計回りに、ドラッグを減らすにはノブを時計回りに回します。



長時間の使用により、ロックを倒し切ってもロックがかからない場合は「ロックレバーの調整」を参照してください。

定期的メンテナンス

使用中は、次の点を確認してください。

パンブレーキとチルトブレーキの効きを確認します。必要に応じてリセットしてください。16ページの「パン/チルトのロックレバーの調整」を参照してください。

水準器とドラッグ調整ノブの照明が点灯するか確認してください。必要に応じて電池を交換してください。これ以上の定期メンテナンスは不要です。

ヘッドに損傷や腐食がないか確認してください。表面的な損傷以外が生じている場合は使用しないでください。ヘッドは、正規のサービスセンターの修理を依頼してください。

クリーニング

屋内使用では、糸くずの出ない布で定期的に拭くだけで十分です。保管中に付着した汚れは、やや硬めのブラシで落とせます。特に、水平ポールとヘッドの取り付け面、チルトアセンブリとベースの隙間に注意してください。

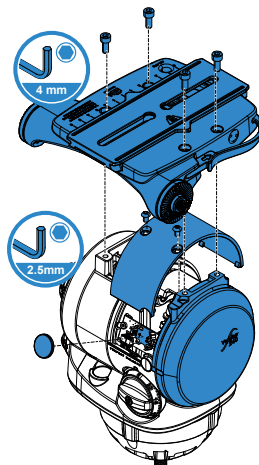
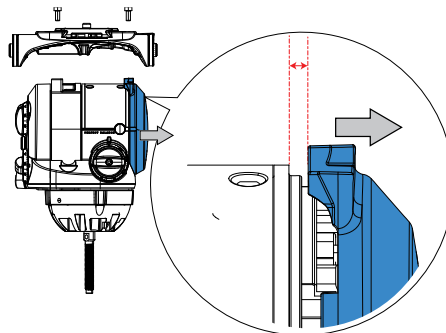
ヘッドには耐候性があります。ただし、悪条件下での屋外使用には特別な注意が必要です。塩水がかかった場合は、できるだけ早く真水で洗い流してください。砂や汚れは摩耗の原因となるため、硬めのブラシや掃除機で取り除いてください。

電池の交換

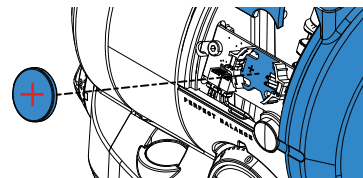
電池は、1年に1回、または照明が暗いと判断された場合に交換してください。

1. プラットフォームを水平にし、チルトブレーキを掛けます。
2. カウンターバランスを「0」に設定して、サイドプレートのテンションを解除します。
3. 4つの4mmの六角ネジを外し、プラットフォームを取り外します。

4. 下の画像のように、サイドプレートを数ミリほどスライドさせ、電池蓋を外します。電池蓋を外す際は必要以上にスライドさせないでください。
5. 2つの2.5mmの六角ネジを外し、カバーを取り外して3.0V / 230mAhのCR2032電池にアクセスします。



電池の極性は、プラス(+)が表面にみえるように取り付けます。



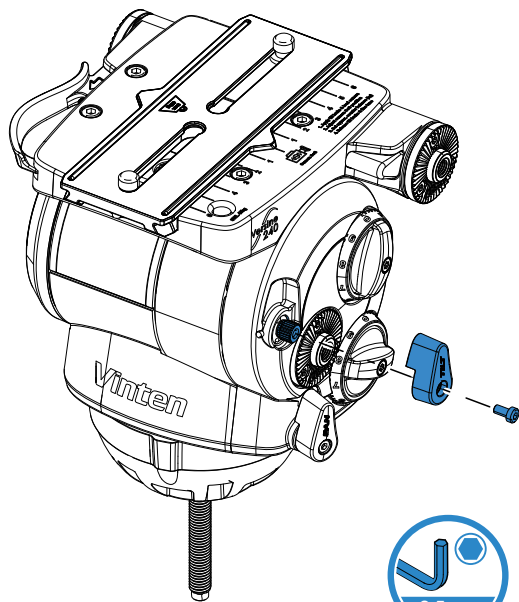
6. ここまでと逆の手順で元に戻します。



電池カバーを外す際は、照明操作ボタンを紛失しないように注意してください。

パン／チルトのロックレバーの調整

1. ロックレバーを「ロック」の位置まで回します。
2. ロックレバーは六角ネジで固定されているため、2.5mmの六角レンチを使用してネジを外します。
3. ロックレバーをスプラインシャフトから引き出し、「ロック」終端位置から約20°離れた位置まで回転させてから、再度取り付けます。
4. ネジを元に戻して締め付けます。



テクニカルデータ

荷重範囲	0-25kg
ベース	100mmボール
カウンターバランス	無段階完全バランス
ドラッグ	TFドラッグ
ドラッグコントロール	アルミ製ローエフォートマルチターン バックライト付き
重量	4.1kg(ヘッドのみ)、 4.7kg(ヘッド・プレート・バンパー含む)
カメラ固定	Visionスライドプレート、ラッチレバー式
スライド範囲	125mm
チルト範囲	+90° / -90°
水準器	照明付き
菊座取り付けポイント	バンパー菊座x2、ボディ菊座x1

適合宣言



Videndum Plc.は、本製品がBS EN ISO9001に従って製造されていることを宣言します。

Videndum Plc.は、規制遵守の責任者として、本書に記載された製品が評価され、以下に適合していると判断されたことを、当社の単独の責任において宣言します。

Electromagnetic Compatibility (EMC) Directive 2014/30/EU

By application of the following harmonised standard(s):

EN55032:2015 Class A

EN55015:2013 + A1:2015

EN61547:2009

EN55035:2017

Machinery Directive 2006/42/EC

適合宣言の写しは、ご要望に応じてお渡しできます。

環境への配慮

製品またはパッケージに表示されているこのマークは、本製品を一般家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。一部の国または欧州共同体の地域では、電気電子機器廃棄物をリサイクルするための分別収集システムが整備されています。

本製品を適切に廃棄することで、環境や人体への潜在的な悪影響を防げます。材料のリサイクルは天然資源の保護にも繋がります。



この製品およびパッケージの廃棄方法については、当社のウェブサイトをご覧ください。

EU以外の国々：

この製品は、お住まいの地域の規制に従って、電気電子機器のリサイクル収集場所に廃棄してください。

廃棄電池の処分

本製品に付属しているすべての電池は、家庭用ごみとして扱わないでください。これらの電池を正しく廃棄することで、環境や人体に悪影響を及ぼす可能性を防止し、天然資源の保護に役立ちます。

本製品から電池を安全に取り外す方法については、本取扱説明書の15ページ「電池の交換」をお読みください。廃棄電池は、リサイクルのために適切な回収場所に引き渡してください。

